

女が海を渡るとき

～これから何かが始まる～

2021年1月29日（金）16時20分～17時50分

オンライン開催（ZOOM使用）

講師：ヤマザキマリ氏（聞き手：学長 高橋裕子）

＜講演者プロフィール＞

1967年東京生まれ。漫画家・文筆家。東京造形大学客員教授。

17歳で単身イタリアに渡り、フィレンツェの国立アカデミア美術学院で美術史・油絵を専攻。キューバ、シリア、ポルトガル、アメリカと、世界を渡り歩きながら創作活動を続け、2010年に『テルマエ・ロマエ』で第3回マンガ大賞と第14回手塚治虫文化賞短編賞を受賞。2015年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2017年イタリア共和国星勲章授章。著書に『スティーブ・ジョブズ』（講談社、ウォルター・アイザックソン原作）、『プリニウス』（新潮社、とり・みきと共著）、『オリンピア・キュクロス』（集英社）、『国境のない生き方』（小学館新書）、『パスタぎらい』（新潮新書）、『ヴィオラ母さん』（文藝春秋）など。最新作は『たちどまって考える』（中央公論新社）。

ヤマザキマリ
漫画家・文筆家

たちどまって
考える



世界の漫画家は「強制停止」の
日々で何を思出した？
ベストを経てルネサンスが開花
したようにまた何が生まれる？
不確実・不条理な明日を進む
ために必要なものは？

また歩く、
その日のために

中公新書ラクレ

（『たちどまって考える』中央公論新社）

＜お申し込み＞（要事前申込）

QRコードまたは下記URLの申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/NgqzJi39ZhQKFkXJ7>



【申込期限：2021年1月26日（火）】※定員300名
申込受付後、参加者へZoomの
URLをお送りします。



（『たちどまって考える』のイラストより）